

チャペル週報

No.16

2016.9.26 ~ 9.30

地とそこに満ちるもの
世界とそこに住むものは、主のもの
主は、大地の上に地の基を置き
潮の流れの上に世界を築かれた。

(詩編24篇 1節～2節)



吉岡記念館とランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

9月26日(月) 神 臨床牧会実習報告 大 森 照 輝 (神学研究科M2)
経 関西学院と校歌② 舟 木 讓 (宗教主事)
人 筒 井 信 行 (日本基督教団四条畷教会牧師)
理 前 川 裕 (宗教主事)
短 聖書物語「天国の門、開かれる」

9月27日(火) 神 臨床牧会実習報告 永 富 美 加 (神学研究科M2)
文 永 田 雄次郎 (文学部教授)
社 熊本地震現地ボランティア報告
関 嘉 寛 (ヒューマン・サービス支援室長)、参加学生有志
法 大 宮 有 博 (宗教主事)
経 宗教総部献血実行委員会
商 菅 原 智 (商学部教授)
国 平 林 孝 裕 (宗教主事)
理 前 川 裕 (宗教主事)
総 米国ソノマ州立大学語学研修&フィールドワーク参加報告
教 献血実行委員会

9月28日(水) 神 中 道 基 夫 (神学部教授)
社 創立記念日を覚えて 打 樋 啓 史 (宗教主事)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 創立127周年を覚えて 舟 木 讓 (宗教主事)
商 大 貫 隆 史 (商学部准教授)
人 創立記念日を覚えて 嶺 重 淑 (宗教主事)
国 創立記念日をおぼえて 平 林 孝 裕 (宗教主事)
理 創立記念日を覚えて 前 川 裕 (宗教主事)
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)
教 田 淵 結 (院長)

9月29日(木) 神 臨床牧会実習報告 岡 嶋 宙 士 (神学研究科M2)
文 宗教総部
社 献血週間を覚えて 献血実行委員会
法 望 月 康 恵 (法学部教授)
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
国 English Chapel Eun Ja Lee (Missionary)
総 関西学院大学YMCA神戸三田キャンパス
短 関西学院創立記念礼拝 小 見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)

9月30日(金) 神 癒し① 岩 野 祐 介 (神学部教授)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (Chaplain)
人 献血実行委員会
院 Ruth M. Grubel (宣教師)
理 前 川 裕 (宗教主事)

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)
9月30日(金) 法学部のために 北 山 俊 哉 (法学部長)

心一つにして ―創立記念日を祝う―

永 田 雄次郎

そこで、あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。

(フィリピの信徒への手紙 第2章1、2節)

創立記念日を前に、このパウロの言葉を味わってみよう。1889(明治22)年9月28日、兵庫県知事から「書面之趣認可候条相応之教員雇入ノ上開校スベシ」との文書が関西学院に届いた。原田の森を船出し、上ヶ原移転後、私が三田市民なので親しみの湧く神戸三田、ビルの中の箱形の大坂梅田、完成して行く姿を楽しく眺めた宝塚、警戒の厳重な東京丸の内などと校地を拡大した。それぞれ特徴ある景が鮮やかに目に浮かんでくる。

同時に、西宮聖和、千里国際キャンパスへの思いも強まる。これらは、関西学院がさまざまな組織と混ざり合わされた結果ととらえるべきなのか。否、各々は関西学院の一員でありながら独自の性格は当然持っているだろう。私は、西宮聖和キャンパスの穏やかな風情、ダッドレーチャペルの古様な静寂、その中に佇むことが大好きだ(聖和の歴史について、最近『Thy Will Be Done-聖和の128年』が刊行された。良書である)。

未だ訪れていない千里国際キャンパスも個性豊かなものと想像している。不意に、『讃美歌21』412番(1954年讃美歌234A)の第二節が聞こえ始めた。

歴史のながれ 旧(ふる)きものを 返らぬ過去へ 押しやる間に
主イエスの建てし 愛の国は 民よりたみへ ひろがりゆく

両キャンパスは旧きものとして過去に押しやられてはいない。自ら歴史を大切に、関西学院全体の中で生き生きと活動していると思う。すべてはイエスの愛によってつくられた国の中にある。今、お互い個を尊びつつ、充実した将来を心一つにして祈る。それも創立記念日を皆で祝うことになりはしないか。冒頭のパウロの願いとも合致しよう。加えて、この讃美歌の作詞者、由木康(1896-1985)もまた本学の卒業生なのである。

(文学部教授)

●チャペルオルガニスト募集(対象:理工、総合政策学部生)

関西学院では毎年チャペルオルガニストを募集しており、秋学期は10月22日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの演奏をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身につけることができます。

募集要項・応募用紙の入手先

・ホームページ

関西学院大学ホームページからダウンロードできます。

学生オルガニスト 検索

・電子メール

organist@kwansei.ac.jpにあなたのキャンパス名を書いたメールを送信してください。返信で送ります(添付ファイルが受信可能なメールアドレスからお送りください)。

・事務室

宗教センター(吉岡記念館1階)、神戸三田キャンパス事務室(アカデミックcommons1階)に置いてあります。



QRコードリーダー対応の携帯電話をお使いの方は、左記のQRコードからアクセスしてください。

応募期間: 9月20日(火)～10月20日(木)の事務室開室時間

お問い合わせ・資料請求: 宗教センター オルガニスト募集担当

電話: 0798-54-6018 E-mail: organist@kwansei.ac.jp

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405号教室)

9月主題:「創立127周年を覚えて」

9月29日(木) 舟木 讓(宗教総主事)

●秋の献血週間のお知らせ<西宮上ヶ原キャンパス>

宗教総部献血実行委員会では、秋の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間: 10月3日(月)～7日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教総部献血実行委員会

●オルガン音楽の泉 2016 Fall Semester

パイプオルガンの響きに癒やされるひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第13回 10月5日(水) 中山 幾美子(同志社女子大学音楽学科嘱託講師)

第14回 10月18日(火) 能島 亜未(本学オルガン講師)

第15回 11月15日(火) 北村 あゆ美(ドイツ・ハンブルグ在住、Ev.Hoisbuettel Gemeindeオルガニスト)

第16回 11月25日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ: 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催: 宗教センター

●夕べの祈りatランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。

どなたでもご参加ください。

第3回 10月6日(木) 18:30～20:00

第4回 12月1日(木) 18:30～20:00

第5回 1月12日(木) 18:30～20:00

ところ: ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力: 関西学院宗教活動委員会

●関西学院チャペルオルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで演奏を担当するチャペルオルガニストははじめレッスン生42人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランパス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き: 10月8日(土) 10時～16時

ところ: ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

指導者: 太宰まり、能島亜未、坂倉朗子、西山聡子

主 催: 宗教センター